

令和2年度 第7回教育研究評議会議事要旨

1. 日 時 令和2年9月2日（水）13：23～15：22
2. 場 所 本部棟2F会議室（戸畑） and Web会議
3. 出席者 学長，理事（研究・総務・国際・施設担当），
理事（教育・学生・情報担当），
理事（入試・計画評価・ダイバーシティ担当），
理事（経営改革・財務担当），理事（広報・社会連携担当）
工学研究院長，情報工学研究院長，生命体工学研究科長，教養教育院長，
副工学研究院長（副工学府長），副工学研究院長（副工学部長），
副情報工学研究院長（副情報工学府長），
副情報工学研究院長（副情報工学部長），副生命体工学研究科長，
4. 列席者 学長特別補佐（産学連携担当），副理事（国際担当），近藤監事，林田監事

5. 議事要旨確認

令和2年度第6回（令和2年8月5日）の議事要旨（案）について確認が行われ，了承された。

6. 報告事項

- (1) 客員教授等の称号授与について (資料1，別添資料1)
工学研究院長から，9月2日付けで新規に客員教授の称号を4名に授与することについて，報告があった。
- (2) 科研費の学内説明会について (資料2)
理事（研究・総務・国際・施設担当）から，科研費の学内説明会を9月14日（月）に開催することについて報告があった。
学長から，更なる科研費獲得に向けて，積極的に出席するように周知要請があった。
- (3) 本年度後期や次年度の各授業科目の実施方法に係る留意点について (資料3)
理事（教育・学生・情報担当）から，「本年度後期や次年度の各授業科目の実施方法に係る留意点について」及び「対面授業の実施再開について」について説明があり，アンケート結果等により遠隔授業の効果や教育の質保証を確認し，今後の実施方法について検討を行うことについて報告があった。
学長から，遠隔授業の活用によって教育機会を継続して提供することは，感染拡大の防止及び健康配慮のためであるが，学生の学習成果状況等も勘案し，特に1年生がキャンパスにおいて学ぶ機会が増えるよう対面授業の在り方についても検討するように要望があった。

- (4) 部局間プログラム合意書の締結について (資料4)
情報工学研究院長から、次の部局間プログラム合意書の締結について報告があった。
①情報工学部と国立台湾大学 教育学習センター (台湾・更新)

7. 審議事項

- (1) 大学間交流協定の締結について (資料5)
副理事 (国際担当) から、次の大学との大学間交流協定等を締結することについて説明があり、審議の結果、了承された。
①連邦工科大学アクラ校 (ナイジェリア・更新)
- (2) 教育職員の選考について (資料6, 別添資料2)
工学研究院長, 情報工学研究院長及び教養教育院長から、次の教育職員の選考について説明があり、審議の結果、了承され、役員会に付議することとした。
①工学研究院 物質工学研究系 教授 1名
②情報工学研究院 生命化学情報工学研究系 助教 1名
③教養教育院 人文社会系 教授 1名
④教養教育院 言語系 教授 1名

8. その他

- (1) 職員における新型コロナウイルス感染者の発生について
学長から、本学職員(1名)が新型コロナウイルス感染症に罹患していることが判明したことについて報告があった。
当該職員の一日も早い快復を祈念するとともに、今後もより一層の新型コロナウイルス感染症の予防と拡大防止への取り組み推進について要請があった。
- (2) 情報工学部への爆破予告について
学長から、「8月24日(月)12時33分に九州工業大学情報工学部(飯塚キャンパス)を爆破する」という内容のメールが発信されていることが確認され、学生、学外者の立ち入りを終日禁止とする等の対応を行ったが、予告時刻における爆破等の被害はなかったことについて報告があった。
- (3) コロナ禍における今後の対応について
学長から、コロナ禍における勤務形態や遠隔授業の在り方等今後の対応について、危機事象対策本部会議を開催し検討することについて報告があった。
また、理事 (入試・計画評価・ダイバーシティ担当) から、総合型選抜Iの実施方法を遠隔実施に変更するなど影響があるが、引き続き入試に係る協力要請があった。
- (4) ガバナンス・コードについて
学長から、令和2年3月に制定された国立大学法人ガバナンス・コードについて、適合状況について点検を行い、その状況を公表予定であることについて説明があった。

(5) 監事から

監事から、対面授業と遠隔授業の良さを融合させた高等教育方法のモデル化を確立してほしいとの要望があった。

なお、北九州市4大学学長会議において、コロナ禍における情報共有や高等教育の在り方を議論してはどうかとの意見があった。

また、報告事項にあった海外大学との取組などの情報を、積極的に情報発信するように取り組んでほしい旨要望があった。

(6) 教育研究評議会の次回開催日について

令和2年10月7日(水)午後1時30分から本部棟2F会議室(戸畑) and Web会議で開催する予定。